

# 海況速報（クロロフィルa分布）

平成29年5月19日

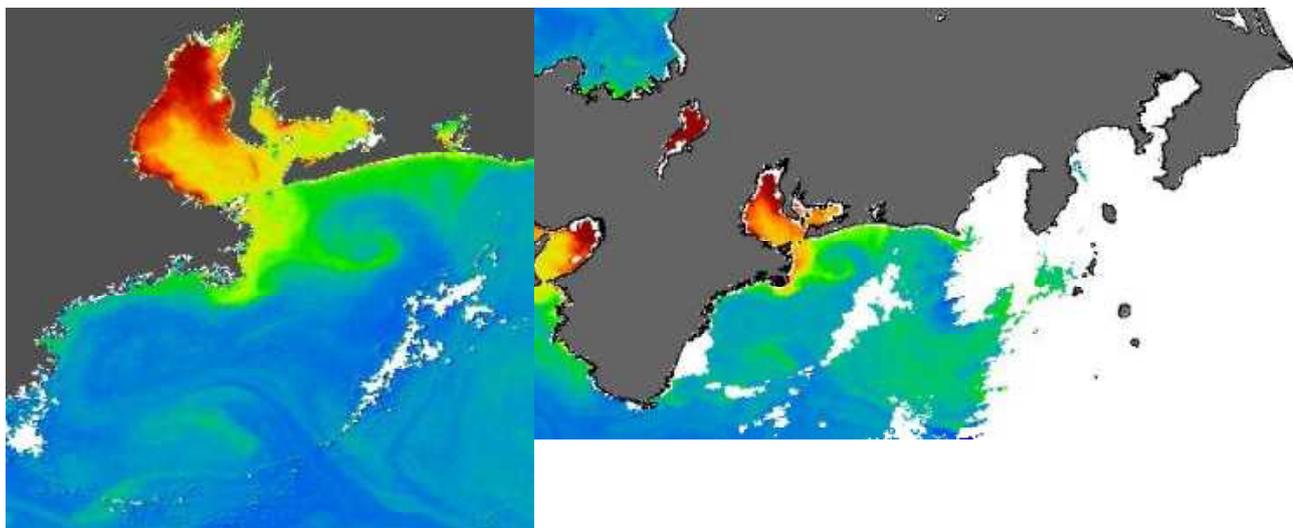
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

5月18日の人工衛星クロロフィルa画像を見ると、クロロフィルa濃度は、内湾域では、伊勢湾奥部から中央部で高くなっています。渥美外海では、黒潮から暖水が流入しており、暖水が流入している海域ではクロロフィルa濃度が低くなっています。

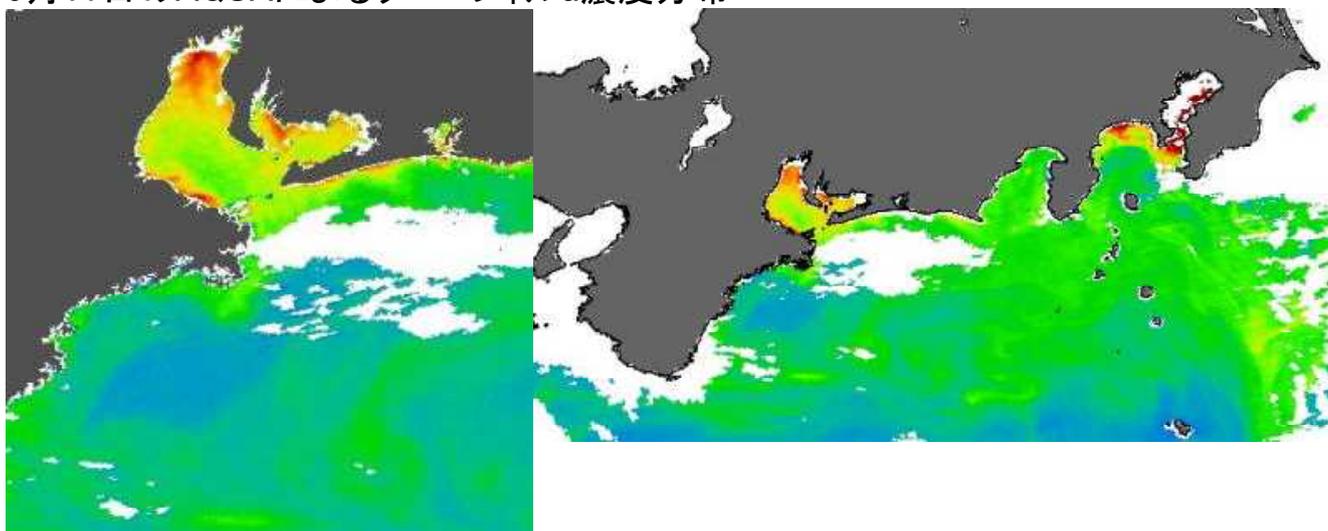
クロロフィルa濃度の経時変化を見ると、伊勢湾では2月から緩やかに上昇している傾向がみられ、その他の海域では概ね横ばいで推移しています。

(宇宙航空研究開発機構(JAXA)／東海大学(TSIC/TRIC)提供のMODIS画像)

## 5月18日のAQUAによるクロロフィルa濃度分布



## 5月11日のAQUAによるクロロフィルa濃度分布



※画像データによるクロロフィルa濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

# 海況速報（クロロフィルa濃度の変動）

平成29年5月19日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (5月16日までのデータ)。

